朝日遺跡について

ないしたいない。 朝日遺跡は、弥生時代前期から古墳時代前期(紀元前6世紀~紀元後 4世紀頃)まで営まれた全国でも有数の大規模集落です。この地方の せいき、文化のや心として栄え、東西日本の弥生文化をつなぐ重要な やさい。 役割を担っていました。

1970年代に、道路建設にともなう大規模な発掘調査が始まりました。 それまでは点在する貝塚や遺物包蔵地と考えられてきた個々の 道跡が、まとまりをもつ一つの集落であることが明らかになり、この ならないたまからたのです。 集落跡を「朝日遺跡」と呼ぶように統一されました。これまでの調査 によって、遺跡の範囲は東西1.4km、南北0.8kmに及び、遺跡の面 新しい、たまい、 着は80~100万㎡と推定されています。北東から南西にかけて流れ たいた。 る谷の南北の微高地に住居が営まれていました。居住域を取り囲む ように墓域がつくられました。とくに東側と西側に、大規模な墓域が 広がっています。

はつうちょうさ 発掘調査では、環濠・逆茂木・乱杭からなる強固な防御施設が発見 されたことをはじめ、埋納された銅鐸、玉作りの工房跡、最古のヤナ しようき、はっちょう。 したうまう、はっちん、 遺構など重要な発見が相次いでいます。

史跡貝殼山貝塚

やがすりたかいつか。まなりを見つむこと、せたいいせき、こことに称くもうさいん 見殻山貝塚は、尾張地方最古の弥生遺跡として、また、西日本を中心 せんきゃないるかかとうたか。いせき とする前期弥生文化の東端の遺跡として、古くから学界で注目され、 てきた遺跡です。昭和46(1971)年12月に、貝殻山貝塚周辺の かいならせまかいつか。ます。いせき 10,169.4㎡が国の史跡に指定されました。貝殻山貝塚は、朝日遺跡 の南西部に位置し、この大集落に最初に人々が住みはじめ、朝日 遺跡の出発点となった場所でもあります。

重要文化財 朝日遺跡 出土品

いましいましたのことで、全国的にも貴重な資料となっています。



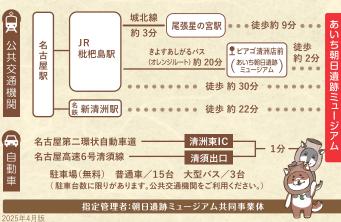


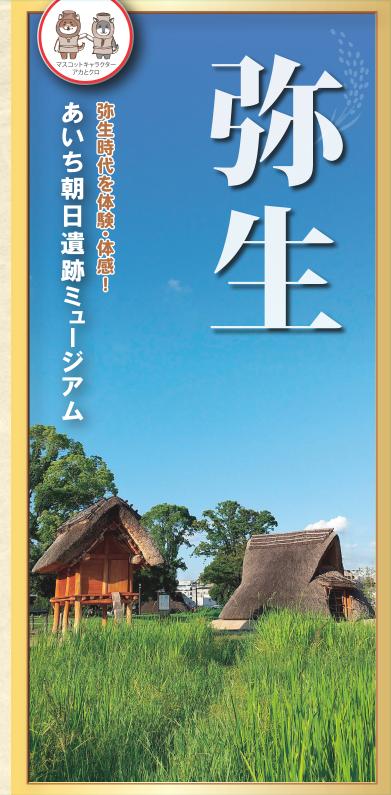
区分	個人	団体 (20名以上)	年間 パスポート	清洲城 共通券	体感!しだみ古墳群 ミュージアム共通券	
一般	300円	250円	1,000円	550円	400円	
大学生·高校生	200円	150円	600円		300円	
*学校行事(高校以下)及びその引率考 中学生以下 暗がい考の方及びその付添いの方(1名まで)け無料						

※学校行事(高校以上)及びその引挙者、中学生以上、障がい者の方及びその付添いの方(1名まで)は無料 ※大学生・高校生区分の適用には学生証のご提示が必要となります

施設案内 🛛 🕜 🌈	
● 住所 〒452-0932 愛知県清須市朝日貝塚1番地 SNSもご	
● 電話 052-409-1467 ● 開館時間 9:30~17:00	
●休館日月曜日(祝休日の場合、翌平日)及び年末年始(12/28~1/3)	
● 公式webサイト https://aichi-asahi.jp/	











史跡貝殼山貝塚交流館

しせきかいがらやまかいづか しょうかい 史跡貝殻山貝塚を紹介する ガイダンス施設。屋外には きゅうけい へんとう を 休憩やお弁当を食べるのに でき いろば 適した広場もあります。



しせき ちか やよいじだい かいづか ちゅうしん いこう ほぞん 史跡の地下には、弥生時代の貝塚を中心とする遺構が保存されてい やよい じたい しょき かんごう ほり かいそう ふくげん ひょうじ ます。また、弥生時代初期の環濠(堀)と貝層を復元表示しています。





 ふくげんたてあなじゅうきょ
 2

 復元竪穴住居
 2

 ふくげんぼうけいしゅうこうぼ
 5

 復元方形周溝墓
 5

able and a constraint of the constraint of the

たいけんすいでん 3 体験水田 5 いせき む遺跡)

おもてなしムラ人(ボランティア)として参加しよう!! ミュージアムではガイド解説や体験講座、イベントをお手伝いいただく ボランティア「おもてなしムラ人」さんを募集しています。募集時期や 内容については公式WEBサイト「おもてなしムラ人」をご覧ください。

